

NIGIWA LABO 会員様限定

大津市や周辺都市を訪ねる 視察ツアー

会員様だけの特典として、2つのコースから選べます。

A

松本大地と行く REBORN探訪ツアー

大津市や周辺都市のリノベーション、
コンバージョンによる賑わいをみせる
場所を視察します。

視察地(予定)

- ・大津菱屋商店街周辺コンバージョン店舗
- ・大津びわこ競輪場跡地計画ヒアリング
- ・京都コンセプトホテル サクラテラス
- ・京都タワー フードホール(昼食)
- ・(株)リヴ ギャザリング型オフィス
- ・阪急洛西口駅高架下(トート阪急洛西口)

※変更の可能性もあります。

B

大津の古きと新しさを見る 魅力探訪ツアー

東海道や町家、江戸時代の佇まい、
大津祭の歴史、町家のリノベーションと
商店街の関わりなどを視察します。

※変更の可能性もあります。

時間:10時30分~12時30分の視察後、
昼食を予定しております。



※写真は全てイメージです。

賑わいサミット & 視察ツアー in 大津

2019.2.15^金

賑わいサミット

全体テーマ

「REBORN」

大きな時代の変化に対応するには、
まちも商業空間も公共空間も
近視眼的な手法ではなく、再び生き返る、
新しく再生する大きな変革を求められています。
現在、REBORNを進行中の大津にて
その核心を追求します。

2019.2.16[±]

視察ツアー

大津市や 周辺都市を探訪

2つのコースから
選べます。

主催:株式会社賑わい創研 後援:大津市

定員 20名予定 (会員様限定特典・申し込み順)

会場 大津市と周辺エリア

参加費 無料 (会員様特典)

賑わい創研 松本大地 が同行いたします。
交通費・昼食代は各自負担となります。

主催:株式会社賑わい創研

定員 30名予定 (会員様限定特典・申し込み順)

会場 大津市内

参加費 2,000円(税込)

交通費・昼食代は別途、各自負担となります。

主催:まちなかガイド推進委員会



賑わい創研

申し込み期限

2019.1.11^金 まで

申込書をFAXかメールにて、または申込フォームにて、お申込みください。

申し込みフォーム

<https://www.nigiwai.co.jp/summit/190215/>

お申込み・お問合せ先

株式会社賑わい創研 担当:石川 孝

TEL:080-3701-9216 FAX:03-3556-7630 E-mail:t-ishikawa@nigiwai.co.jp



【第1部】 メイン シンポジウム 14:00 ~ 15:30

「REBORNでまちを 活性化させるキーフアクター」

3人のパネルディスカッションから、 どんな化学反応が生まれるか?!

大津市長 越 直美は、過去の常識にとらわれない発想で、官と民の力を最大限引きだす新しいまちづくりを推進するトップランナー。

馬場正尊は、全国の施設再生に奮闘中。南池袋公園もイメージ新、都会のオアシスへ再生させた。

松本大地は、人と街と商いの新しいリンケージを追求して世界中から事例を研究し実践し続ける賑わいの伝道師。
次世代の賑わい創りに向かっての革命的な提案を大津から発信します。



こし なおみ
越 直美

大津市長
2012年

大津市出身。2002年から弁護士として西村あさひ法律事務所(東京)やニューヨークの法律事務所に勤務。2009年ハーバード大学ロー・スクール修士号取得。2012年大津市長選挙で初当選。2015年世界経済フォーラム ヤング・グローバル・リーダーに選出。



ばば まさたか
馬場 正尊

オープン・エア
代表取締役
建築家/
東北芸術工科大学教授

佐賀生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂、早稲田大学博士課程、雑誌『A』編集長を経て、2003年オープン・エア設立。「東京R不動産」運営。日本橋や神田の空きビルをギャラリーにするイベントCET(Central East Tokyo)のディレクターを遂行。建築設計を基軸に、メディアや不動産などを横断活動。



まつもと だいご
松本 大地

賑わい創研
代表取締役社長
商い創造研究所
代表取締役社長

神奈川県生まれ。金融・流通を経験し、1988年丹青社入社、大型商業施設プロデュース、SCマーケティング研究所所長を経て、2007年「人と街と商いの新しいリンケージ」をテーマに(株)商い創造研究所創立。経済産業省コト消費空間づくり研究会委員、行政アドバイザー、欧米商業マーケティング研究で注目されている。

コーディネーター 菊地マリエ 公共R不動産

【第2部】 SPECIAL NIGIWA LABO 16:30 ~ 18:00

大津駅ビル内にあるレストランTHE CALENDARに移動

「魅力ある都市創造のテーゼ」

今までにない斬新な手法で新しいチャレンジを実践し、まちの地殻変動を起こす4人のクリエイターやプロデューサーが集結。その事業の真髄、開発のエネルギーや実行力はどのようにして生み出されているかを明らかにしつつ、これからの日本の都市創造を徹底的に議論します。



たかぎ こうじ
高木 幸二

株式会社
東急設計コンサルタント
建築設計本部
大規模開発設計室 室長



ふるかわ まこと
古川 睦

住友商事株式会社
商業施設事業部
開発第2チーム長



ともい しゅんすけ
友井 俊介

東急不動産株式会社
都市事業本部
執行役員本部長



もり ともひで
森 知英

安田不動産株式会社
開発事業本部
開発第三部長

コーディネーター 松本大地

【第3部】 交流 パーティー 18:00 ~ 20:00

第2部と同じTHE CALENDARで開催

大津市REBORNの先駆けとして、
(株)バルニバービが手がけた駅直結複合施設ザ・カレンダー。
まちの核分裂の起点となったこの場所で、
食事を楽しみながらの交流や情報交換、
ゲストとの歓談などで過ごすパーティーです。

参加費 1部2部3部通し:15,000円(税込) 第1部・第2部のみ:10,000円(税込)

第1部会場

大津港に停泊する大型客船

BIANCA船内 3F ルームクラウドで開催

(大津港停泊で開催)

滋賀県大津市浜大津5-1-1
<https://www.biwakokisen.co.jp/>

第2部・第3部会場

「カフェ&ダイニングRESTAURANT」 THE CALENDAR

滋賀県大津市春日町1-3 ※駅ビルビエラ大津内
<http://www.the-calendar.jp/>



琵琶湖最大の客船
琵琶湖汽船 BIANCA

全長:66.0m、幅:12.0m、深さ:3.6m
総トン数:1,216.0t、旅客定員:458名



THE CALENDARのコンセプトは、大津を新しい「旅の拠点」にすること。「京都へ9分」という立地はもっと活用されてもいい。自ら「大津の拠点」となるべく、それにふさわしい様々な機能利用や過ごし方ができる複合施設を展開。
大津駅の価値を大きく変えていく。

施設紹介:
卓球ができるラウンジ、セレクトされた本が自由に読めるブックカフェ、60床のスタイリッシュなカプセル型ホテルなど。